

地域とともに未来を拓くコミュニティスクール



八王子市立城山中学校
Shiroyama Junior High School

学校だより

令和6年度 第6号

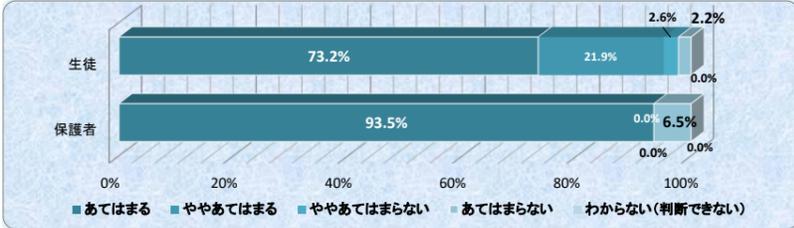
令和6年10月11日(金)

教育目標:学ぶ・鍛える・思いやる

令和6年度 前期 学校評価アンケート結果

保護者アンケート有効回答数⇒ 214名 82.0%

1) 学校の教育目標(「学ぶ」「鍛える」「思いやる」)を知っている。

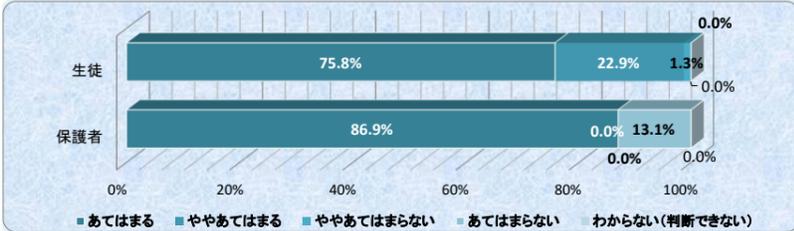


分析・コメント

	肯定的計	否定的計
生徒	95.2%	4.8%
保護者	93.5%	6.5%

昨年度前期と比べ、生徒の肯定的な評価がわずかに増え、95%を超えました。保護者からの肯定的な評価については、わずかに下がりました。生徒の肯定的な評価が95%を超えたのは大きな成果であると捉えています。保護者からの肯定的な評価も、生徒と同様に95%以上となるよう、引き続き周知に努めていきます。

2) 学校が力を入れている取組(生徒会活動・授業改善・小中一貫教育)を知っている。

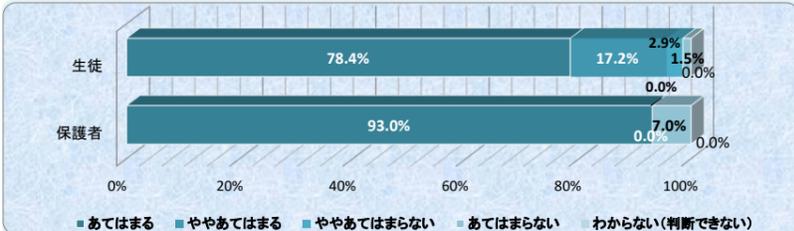


分析・コメント

	肯定的計	否定的計
生徒	98.7%	1.3%
保護者	86.9%	13.1%

昨年度前期と比べ、生徒の肯定的な評価がさらに約3%上昇しました。保護者からの肯定的な評価については、逆に約3%下降しました。今後は、保護者からの肯定的な評価割合も9割以上となるよう、引き続き、学校だよりや学校ホームページなど、さまざまなツールを用いて、学校の取組を紹介していきます。

3) 学校が、城山小学校と合同で行う取組(体験授業・部活動体験)を知っている。

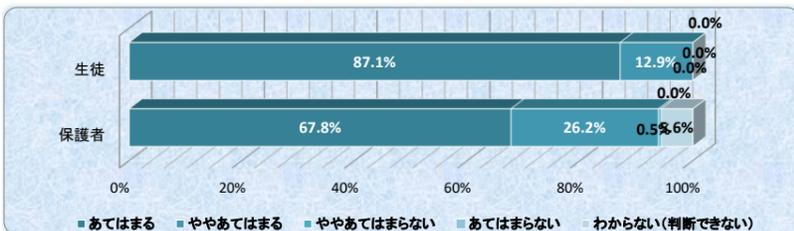


分析・コメント

	肯定的計	否定的計
生徒	95.6%	4.4%
保護者	93.0%	7.0%

昨年度前期と比べ、生徒・保護者ともに、肯定的な評価割合が10ポイント以上上昇しました。4月に実施した小学校6年生の部活動体験によるものと考えられます。10月の小中一貫教育の日には、城山小学校の教職員に本校の授業を見学してもらったり、意見交換・協議を行いました。後期もこの水準を維持できるように取り組んでいきます。

4) 学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。

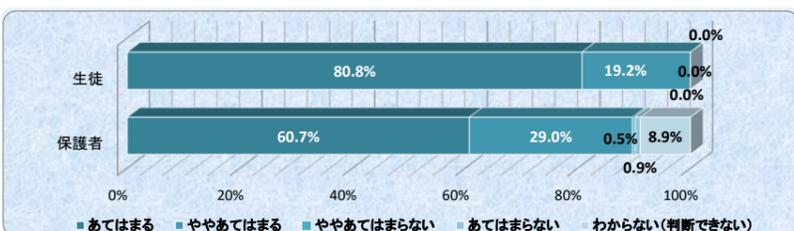


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	100.0%	0.0%	0.0%
保護者	93.9%	0.5%	5.6%

昨年度前期と比べ、生徒・保護者ともに、肯定的な評価割合が約5ポイント上昇しました。安心・安全に過ごせる学校づくりは、すべての生徒・保護者に対して必ず実現しなければならないものですので、さらに高い水準を目指していきます。

5) 学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。

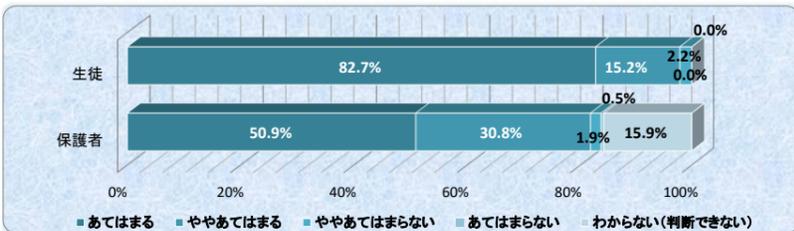


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	100.0%	0.0%	0.0%
保護者	89.7%	1.4%	8.9%

昨年度前期と比べ、生徒・保護者ともに肯定的な評価割合が約5ポイント上昇しました。7月の道徳授業地区公開講座に対しても、直接授業をご覧いただいたり、その後の協議会・意見交換会にも保護者に御参加いただくなど、たくさんのご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

6) 学校は、いじめの未然防止への取組、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。

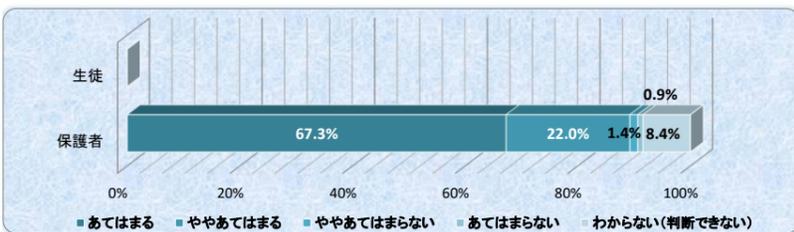


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	97.8%	2.2%	0.0%
保護者	81.8%	2.3%	15.9%

昨年度前期と比べ、生徒の肯定的な評価割合は約5ポイント、保護者の肯定的な評価割合も約4ポイント上昇しました。毎月のいじめアンケートの実施や教員による指導、保護者への周知・啓発活動の成果であると捉えています。まだ15%以上の保護者が「わからない」と回答しているため、引き続き周知・啓発活動に努めていきます。

7)【保護者のみ】子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。

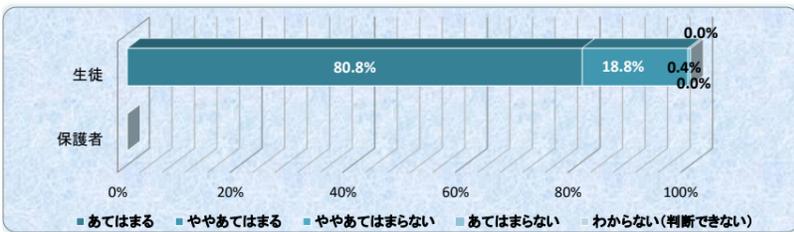


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	-	-	-
保護者	89.3%	2.3%	8.4%

昨年度前期と比べ、肯定的な評価割合が約3ポイント上昇しました。普段の授業はもちろんのことですが、1学期の体育祭など、地域・保護者の皆様のご協力もあって得られた成果であると考えています。2学期には合唱祭を控えています。引き続き、生徒にとって充実した日々が送れるよう、地域・保護者の皆様の御協力をお願いします。

7-2)【生徒のみ】先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいますか。(生徒のみ)

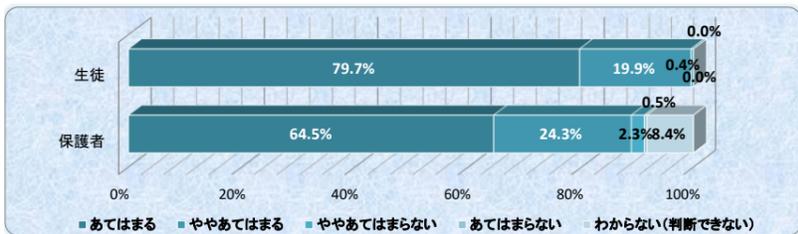


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	99.6%	0.4%	0.0%
保護者	-	-	-

昨年度前期と比べ、生徒の肯定的な評価割合が約8ポイント上昇しました。ほとんどの生徒が肯定的な評価をしていることは大きな成果です。後期も、すべての生徒から肯定的な評価を得られるよう、毎日の雰囲気づくりや働きかけを続けていきます。

8) 学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末等を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。

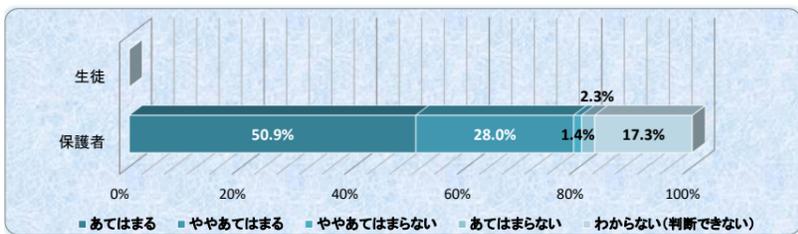


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	99.6%	0.4%	0.0%
保護者	88.8%	2.8%	8.4%

昨年度前期と比べ、生徒の肯定的な回答割合が約5ポイント上昇しました。現在、学校の授業でICT機器は欠かせないものになっています。保護者からの評価は、昨年度とほぼ同じでした。「わからない」という保護者に対しても、授業を見ていただける機会をこれからも大切にしていきます。2学期の学校公開は10月11日(金)と12日(土)です。

9)【保護者のみ】学校は、子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。

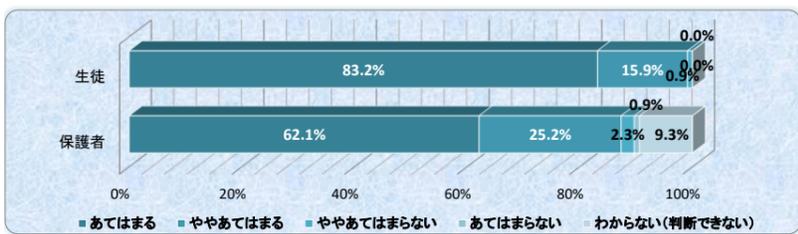


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	-	-	-
保護者	79.0%	3.7%	17.3%

昨年度前期と比べ、肯定的な評価が10ポイント以上アップしました。しかしながら、8割以上の評価を目指していたので、まだ改善の必要があると捉えています。適正で信頼される評価・評定のために、今後も教員研修を積み重ねるとともに、生徒・保護者への周知・開示・説明に努めていきます。

10) 学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。

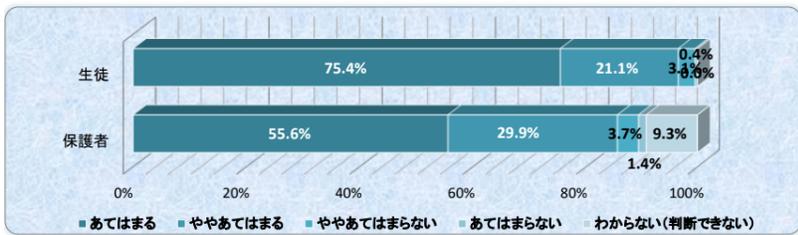


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	99.1%	0.9%	0.0%
保護者	87.4%	3.3%	9.3%

昨年度前期と比べ、生徒の肯定的な評価が約7ポイント上昇しました。保護者の肯定的な評価は、わずかに下がりました。生徒たちが、快適な学校生活のために、お互いを思いやる気持ちをもって過ごしている結果であると言えます。これからも、風紀や規律を意識した学校生活を送るよう指導を続けていきます。

11) 学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。

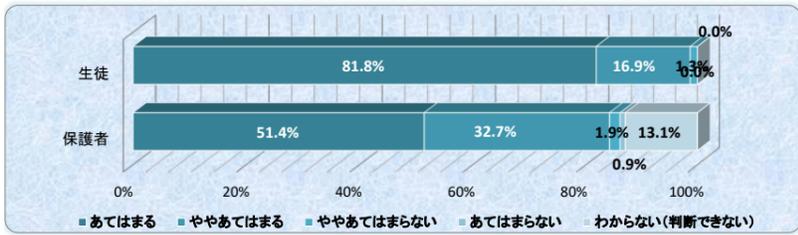


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	96.5%	3.5%	0.0%
保護者	85.5%	5.1%	9.3%

昨年度前期と比べ、生徒の肯定的な評価が約5ポイント、保護者の肯定的な評価が18ポイント以上上昇しました。特に保護者からの評価については、小学校からの積み重ねが大きいものと認識しています。これからも、生き方や将来について、高校進学に限らない視点での教育活動を展開してまいります。

12) 学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。

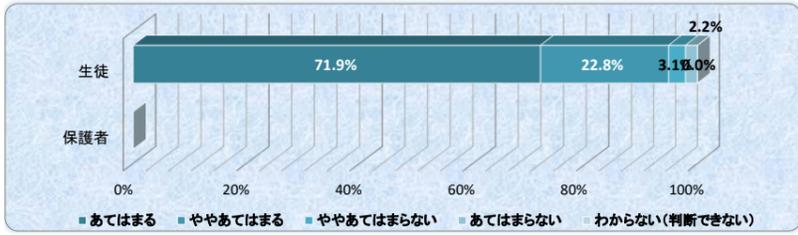


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	98.7%	1.3%	0.0%
保護者	84.1%	2.8%	13.1%

昨年度前期に比べ、生徒の肯定的な評価割合が約9ポイント、保護者の肯定的な評価割合が約7ポイント上昇しました。屋内水栓の自動化、照明のLED化、体育館空調機設置など、教育委員会の動きが大きいと考えています。引き続き、快適で集中できる学習環境整備に努めていきます。

13)【生徒のみ】あなたは、学校や生活の中でのことを最後までやり遂げてうれしかったことはありますか。

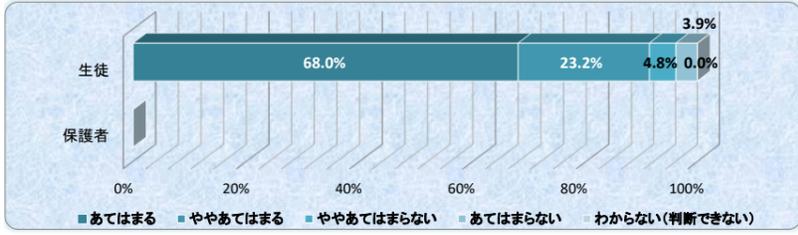


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	94.7%	5.3%	0.0%
保護者	-	-	-

昨年度前期に比べ、肯定的な評価が約6ポイント上昇しました。「わかる喜び」や「できる楽しさ」、「達成感」「自己有用感」は、生徒にとって極めて重要な経験であると考えています。これからも、様々な活動を通して、1人でも多くの生徒が達成感を味わい、自己有用感につなげられるような教育活動を展開してまいります。

14)【生徒のみ】あなたは、学校に行くのは楽しいですか。

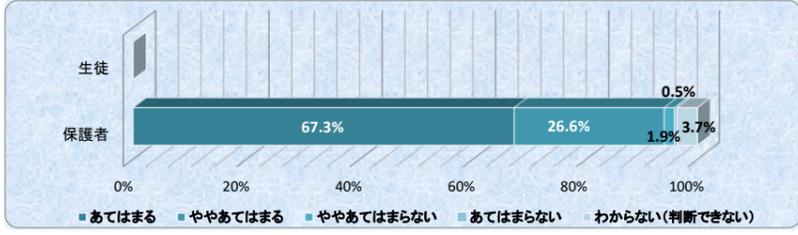


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	91.2%	8.8%	0.0%
保護者	-	-	-

昨年度前期に比べ、肯定的な評価の割合が約8ポイント上昇しました。各種学力調査結果からも、勉強ができる生徒が増えたことや、所属感や連帯感から得られる楽しさ、人間関係作りから得られる楽しさなど、様々な角度から得られる「楽しさ」が結果にあらわれていると捉えています。

15)【保護者のみ】学校は、保護者に対して学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。

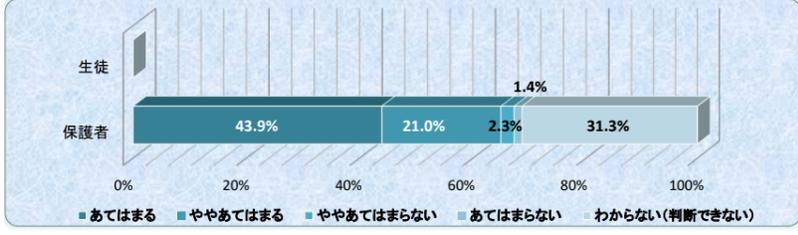


分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	-	-	-
保護者	93.9%	2.3%	3.7%

昨年度前期に比べ、肯定的な評価の割合も否定的な評価の割合も0.5ポイント下降しました。ホーム&スクールにより、素早く全ての保護者に情報提供ができるようになっています。これからは二次元コードやパスワード等を活用し、保護者に対しても適切に情報を提供できるよう取り組んでいきます。

16)【保護者のみ】学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対する教育)に取り組んでいる。



分析・コメント

	肯定的計	否定的計	わからない
生徒	-	-	-
保護者	65.0%	3.7%	31.3%

昨年度前期に比べ、肯定的な評価の割合が約2ポイント上昇しました。特別支援教室や登校支援教室等の別室での指導、学習の遅れや発達の課題に応じた外国籍生徒支援員や学校サポーターによる支援など、まだまだ保護者に周知する必要があると感じています。平日の学校公開の機会を活用するなどして、様々な取組を見ていただこうと考えています。

【校長より】

アンケートへ御協力をいただき、ありがとうございます。学校におきましても様々な場面でデジタル化が進み、アンケートもパソコンやスマートフォン等でも対応が可能になりました。ほんの数年前までは回答用紙を1枚ずつ読み取ったり、マークシートをスキャナーに読み込ませていたことを考えると、世の中の様々な場面におけるデジタル化の推進は、日進月歩というより、もはや分進時歩(思い付きの造語です)の域に入っているのではないかと考えます。そして、このような「先の変化を予測しにくい世の中」においても、子ども達が自分や自分たちの力でよりよく生きていく力を身に付けさせるために、アンケート結果や御意見等、貴重な資料を参考にしながら、今後における城山中学校の教育活動を改善・充実させてまいります。これからは、変わらぬお力添えをお願いいたします。

【令和6年度後期に向けて】

今回は、80%以上の保護者の皆様から御回答いただき、改めて感謝申し上げます。後期分のアンケート実施は、11月を予定しています。教員による適切な評価・評定の実施と、本校の特別支援教育についての取組の周知については、後期の重点課題として取り組んでいきます。